

開講日	2019年秋期 木曜日18:30(出発時間)~20:00(到着予定)	講義場所 受講資格	病院西棟1階 臨床シミュレーションセンター (実習あり)	定員	30名程度
コースディレクター (ツアーコンダクター)CD	名古屋市立大学大学院医学研究科・高度医療教育研究センター・産科婦人科学 教授 尾崎康彦				

科目概要 および 期待される 成果	【概要】分娩は“十人十色”ですが、共通する願いは一つ。それは“安全なお産”です。令和の時代になりさらに少子化に拍車が掛かる日本でもハイリスク分娩は確実に増加しています。ひとつひとつの妊娠や分娩に関わる医療も、常に進化しより濃厚なものになってきています。世界に誇る高い日本の周産期医療レベルを維持するため分娩に携わる医師、助産師、看護師、救急救命士、薬剤師や心理士らがよりハイレベルの知識と技術を身につけ“チーム医療”を構築することが重要です。今回初めてツアーに参加される方や更なる“極み”や“深み”や“高み”を追求したい“常に一歩前に突き進む”リピーターの方々にもきっと満足していただけます。今年度も“ここでしか言えない、後世に伝えたい症例(本当にあった恐いお話)”を随所に織り込みながらストーリーを展開させます。日常の周産期現場のライブ感溢れる「Birth Tour 2019 - 安全なお産をめぐる冒険-」へようこそ。物語を完成させるのは貴方です！今年もスタッフ一同、新企画を準備して皆様のご参加をお待ちしております。 【期待される成果】日本は依然として深刻な産婦人科医師や助産師などの産科プロバイダー不足の状態です。30歳代までの産婦人科医師の約70%が女性医師であり、出産や育児によって休業した医師や助産師の現場復帰をサポートすることが今後の日本の周産期医療を支えるために重要です。最新の周産期医療を学び、自信を持って即戦力としての現場復帰を支援することを目指します。また、助産師や看護師が超音波検査や分娩監視装置を学ぶことで不足する産科医と協力しサポートし合うことができます。院内助産所(バースセンター)の開設を促進したり、さらに初期研修以降産科を学ぶ機会の少なかった医師や救急救命士が妊婦を診察するケースにおいて役立つ知識や技術を習得することができます。周産期医療従事者の“サロン”的な場を提供します。このツアーを切り口に、さらなる周産期教育のコミュニティが“時空を越えて”形成されています。“地域のお産を守る！”ためにも今年も“僕らの旅は”果てしなく続きます。
目標とする 資格	将来NCPR(新生児蘇生法:日本周産期・新生児医学会)やBLSO・ALSO Japanなどの講習会を受講し資格の取得を目指す方や振り返りをしたい方に役立つ内容を盛り込んでいます。例年お馴染みの「見切り発車オーライ！」です。ツアープラン、オプションツアーやバースプランは予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。尚、開始時間は集合時間ではありません。出発時間は厳守です。

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
L-1・D-1	1	Birth Tour - DEPARTURE - “チーム STEPPS”始動！	“おめでたですよ！”の歡喜の瞬間。喜びと不安の中で、未知なる冒険の始まりです。“安全なお産”を目指して、我々も十月十日の旅の準備をしましょう。頼れる伴走者として。そしてキーワードは“チーム STEPPS”。これが流行りのステップです。さあ医療チームとしての共通言語、メンタルモデルを共有しましょう！	9月5日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科) 助産師 (2名:未定) 名古屋市立大学病院 8階北病棟
L-2	2	赤ちゃんが見える “超音波診断法最新情報”	1980年代半ば以降、超音波断層法によりブラックボックスに光が射し込みました。妊娠初期から分娩まで、妊婦健診に必要な超音波検査法について紹介します。「形や大きさだけでなく機能まで見えるんだ！」って話、聴きたい？	9月12日	非常勤医師 熊谷恭子(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
S-1	3	超音波断層検査法 “レッツ・ハンズオン！”	シミュレーターを用いて超音波検査法の理解を深めます。実際に“出来る！”を目標にしましょう。今年も！子供の使いいじやあないんだからさ！”というヤル気の声に応えます。本物の超音波装置を用意します。基礎力をここで一気に先のレベルへ進めましょう。もう貴方は明日からの助産師外来が待ちきれません。	9月19日	非常勤医師 熊谷恭子(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 助産師 (3名:未定) 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-3	4	ダブルフューチャープログラム 1 “最強のメンタルサポートチーム” ①妊婦さん・授乳婦さんの正しいお薬の使い方 ②妊娠・出産における心のケア	①胎盤を通過して胎児に移行したり、おっぱいに出てくるお薬もあります。専門家の話ですら不安は無し。XXXセンターのホームページを見て下さい。！などと、もうごまかしは出来ません。②一人の女性が妊娠出産を通じて体験する人生のプロセスと、支援が必要なメンタルヘルスの問題を考えていきましょう。	9月26日	①薬剤師 加藤順子 (朝岡みなみ) 名古屋市立大学病院 薬剤部 ②臨床心理士 三木有希 元名古屋市立大学病院 不育・不妊センター
L-4	5	陣痛の魔術師 “切迫早産・陣痛誘発最新情報”	目的地到着予定時刻は37週0日から41週6日までの5週間です。早くても遅くてもそれはハイリスクです。その為に陣痛を調整するナビゲーションを搭載します。システムは常にバージョンアップされています。世界中の最新の方法を紹介します。コックピットにはMRさんは絶対入室禁止です。“今知るとかないとかなりヤバイ、◎の話”って知ってる？	10月3日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科)
L-5	6	“いい感じ(well-being)”を 目指して:胎児・胎盤機能検査	胎児の“元氣”を把握するための検査方法を紹介。特に最近クライテリアがバージョンアップされ、にわかに議論の活発な胎児心拍数モニタリング法を先取りします。胎児機能検査は超音波と分娩監視装置だけではありません。温故知新。懐かしい方法も再認識します。	10月10日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科)
【新企画】 L-6	7	ザ・チーム 硬膜外分娩(無痛分娩)の指とまれ！ 産科麻酔 Up to Date	「無痛分娩ってぶっちゃけ良いものだと思いますか？」ある研修会で核心に触れる間が投げつけられた。昨中部地区初の大学病院での産科麻酔講座が当院に開設された。歴実に言えば、導入を機会に安全なお産を考慮する機会を得たこと。ザ・チーム硬膜外分娩はその答えを見つけることができるでしょうか。そのプロセスを紹介します。	10月17日	教授 田中基(実務家教員) 名古屋市立大学病院 周産期母子センター(周産期麻酔部門) 助産師 若林加菜子 名古屋市立大学病院 8北病棟
【新企画】 D-2	8	ヤングリーダーかく語りき “北の国から 2019 秋” チームSTEPPS(実践編)	北の大地のインバウンドシティー小樽。今日も世界中からの観光客で賑わうその美しい町から、あわや産声が消えようとしていた。その時彼らは思った。「元氣があれば、...」何故彼を動かし、彼が何を動かしただのか？新進気鋭の黒田氏から、今とは全く目が離せない、フロンティアのあたためていた渾身の企画。待望の道外初講演です。どうご期待！	10月24日	産婦人科医師 黒田敬史(実務家教員) 小樽協会病院 主任医長・院内医療安全推進室室長 札幌医科大学産婦人科講座臨床講師
L-7	9	ダブルフューチャープログラム 2 ①「病院前分娩」が来た！ ②“黙る子も啼く”新生児蘇生法	①愛知県の妊婦さんの枕で二つも三つも高いって知ってますか？類もしい彼らの「病院前分娩の実際」と「救急救命士が対応した院外出生症例の検討」の報告です。 ②「ハンズオン」の前に最新の新生児蘇生法も学びましょう。	10月31日	①救急救命士 井戸田康二 (名古屋消防局) 田島典夫 (小牧市消防本部) ②副センター長 加藤文典(実務家教員) 名古屋市立大学病院 周産期母子医療センター(新生児部門)
S-3	10	異常分娩なう “骨盤位分娩・吸引鉗子分娩編”	骨盤位分娩助産師、鉗子・吸引分娩術をシミュレーターを用いて学びます。急変に対応し緊急帝王切開術への判断力も養います。レジェンドのディープな“匠の技”に遭遇できるかも知れません。もしかして「ベッケン(骨盤位)なんて自分には関係のないことだ。」なんて思っただけじゃないの？	11月7日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科)
S-3	11	新生児蘇生法 “シミュレーション編”	講義で学んだ最新の“児受け”をNCPRマスターとスーパー助産師が優しく手ほどきします。新生児蘇生法インストラクターが正しい蘇生法を指導します。いまだに“頭が出たらすぐ鼻から”吸っていませんか？逆さずりは新生児虐待です。	11月14日	副センター長 加藤文典(実務家教員) 名古屋市立大学病院 周産期母子医療センター(新生児部門) 助産師・NICU (4名:未定) 名古屋市立大学病院 8北病棟
D-3	12	苦いカルテ “後生に伝える症例” (症例検討・ディベート)	命を預かる者として「善戦した。しかし全滅した。」などは決して許される事ではありません。何故そうなったのか？どこに「ポイント・オブ・リターン」があったのか？再び遭遇した時にどう対処するのか？胸にしまったカルテの封印を敢えて解き、黙ってあの世に持っていく「REAL」な思いを伝えます。大好評の戦いのプログラムは今年も...	11月21日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科) &チーム“学びなおし”(OG-長谷川鈴恵)
L-8	13	赤ちゃんが生まれた後も危険がいっぱい “分娩後の異常にもご用心”	“赤ちゃん生まれました！おめでとうございます！”妊婦さんや家族の安堵の表情にホッと安心のはずが...実は母体死亡の約40%は胎児娩出後に起こっています。大量出血や血栓症など危険がいっぱい。そんな異常に最初に気付けるは皆さんです！	11月28日	講師 菊地範彦(実務家教員) 信州大学付属病院産婦人科 コラボ企画(コードシアター)
S-4	14	CSC(臨床シミュレーション センター)スタンプラリー	名古屋市立大学の臨床シミュレーションセンターは世界最高クラスのシミュレーターを配備して、2011年春にオープンしました。常にバージョンアップ進化している、最新の周産期・新生児シミュレーターを独り占めすれば、学んだスキルは血となり肉となるでしょう。「レッツ、ハンズオン！」	12月5日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 高度医療教育研究センター(産科婦人科) 医師 (未定) 名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 助産師・NICU (4名:未定) 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-9	15	Birth Tour - ARRIVAL - “誕生 Live 2019”	“オベ出し”、“児受け”や“お迎え”で今まで見てきたことの出来なかった帝王切開の動画を供覧し、術中のチェックポイントを解説します。意外に知られていない苦勞や工夫を垣間見られます。貴方は既にハイリスク分娩に対して“安全なお産”をサポートできています。Birth Tourを振り返り(デブリーフィング)ながら、誕生の喜びをかしめましょう。“新たな旅”に向かって！グランドフィナーレです。	12月12日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター(産科婦人科)

S: シミュレーション(実習)形式 L: 講義形式 D: 双方向議論形式